

とらいあんぐる

「とらいあんぐる」とは…

利用者様と家族様、地域の皆様、私たちみゆきの丘の“つながり”を表した言葉です。

T999-3161

山形県上市市弁天2丁目2-11

☎023 (672) 8585

みゆきの丘

検索

新年のご挨拶

社会医療法人みゆき会

介護老人保健施設みゆきの丘 施設長 佐藤 伸二



新年明けましておめでとうございます。

昨年も格別のご支援を賜り誠にありがとうございました。

本年が皆様にとって良い年でありますようお願い申し上げます。

昨年はコロナ禍が続く中、県内の多くの施設同様「みゆきの丘」もクラスター発生の洗礼を受けました。多数の利用者様と職員が次々に感染してそれぞれのフロアを閉鎖する事態となりました。県内の医療逼迫の状況の中、重症者の病院移送もままならず施設での診療を余儀なくされ、感染された利用者様はもちろん、医療・介護の職員も非日常の過酷な環境の中で我慢を強いられる結果となりました。面会禁止の続く中ご家族様にも多大なご心配をおかけしましたが、11月末までに平穏で少し賑やかな従来の日常に戻ることができました。

閉鎖された空間で厳重な感染防御をしながらの看護・介護は予想以上に過酷で、医療現場としても限られた資材で限られた人員での診療となり野戦病院もかくあらむの状況の中で、感染された利用者様だけでなく感染を免れた利用者様の不安も積み、職員の疲労も日々増していきました。

そんな中、職員の間には新たな絆も生まれたように思います。昨年当初に掲げた施設のスローガン「One for all, All for one」さながら、すべての職種全職員一同が連携協力して難局を乗り切ることができたように思います。改めてその頑張りに感謝します。また、ご心配の中ご協力賜り見守っていただいたご家族様にも感謝申し上げます。

さて、今回の体験は私たちに老人介護の大変さを改めて感じさせることになりました。近年の「KaigoPride」のキャンペーンを待つまでもなく、社会における介護の重要性は今後ますます増していき、介護施設の役割もさらに大きくなってきます。

老健はじめ介護施設の現状を振り返れば、人員の確保、各分野での質の向上、病院・診療施設との緊密な連携など様々な課題が見えてきます。「みゆきの丘」も例外ではありませんが、それはさておき、年の初めに「介護」の将来像を思い描くことも施設として前進する上で意義あることかと思われまふ。近い将来、この介護の世界では、より多くの若者が自分の職業として介護に向かい合い、職場では電子カルテなどIT化が浸透して、様々な作業がロボット化されるなど大きな変革がもたらされ、その中で利用者様がそれぞれに色々な居室でくつろぐ姿を夢想します。

年頭にあたって、職員一同、コロナの重圧に負けずに、身近な課題を一つずつ改善しながら前進して、利用者様の安らぎと笑顔を糧にこの地域での役割を果たしていく決意を新たにするところです。

今年卯年です。施設にとって飛躍の年であればと願います。

本年もご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



活動風景 コロナ禍ではありますが少しずつ行動範囲を広げています!!

グループホーム 笑顔

グループホーム笑顔では、食事作りやお菓子作りを行っており、料理が得意な方も、食べる専門な方も、それぞれが出来ることを活かして、皆で楽しく活動しています。



みゆきデイサービス 金生

みゆきデイサービス金生では、レクリエーションや作品づくり、日々の体操の他に、バスハイク等楽しい行事を行っています。金生農園では野菜作りを利用者様と一緒に、秋は収穫祭を行いました。



通所 サービス

通所サービス(みゆきの丘通所リハビリ、あかね、みゆきの園)では、感染対策を行いながら紅葉ドライブに行ってきました。季節の移り変わりを感じ、笑顔があふれるドライブになりました。



みゆきの丘地域貢献活動

地域の皆様のお役に立てるよう、
様々な企画を行っています。

上山市立南中学校へ雑巾を寄贈させていただきました

グループホーム笑顔
相澤 春樹

9月27日(火)、地域貢献活動の一環として、グループホーム笑顔より上山市立南中学校へ手縫いの雑巾を寄贈させていただきました。グループホームの入居者様と職員が力を合わせながら、心を入れて作成したものです。当日は、生徒会長さんをはじめ、たくさんの生徒の皆さんに出迎えていただき、直接手渡しすることができました。

生徒の皆様からは、「ありがとうございます、大切に使用させていただきます。」などと感謝の言葉をいただき、私たちもとても温かい気持ちになりました。

上山市立南中学校の皆さん、
誠にありがとうございました。



「高齢者サロン“まじゃれ”」におじゃましました

通所サービス
稲村 久



9月26日(月)、「上山市高齢者サロンまじゃれ」に通所サービスの職員4名がお伺いしました。高齢者サロンとは、介護予防事業の一つで、住み慣れた地域で高齢者が生き活きと活動できる場所として、市町村が設けている地域交流の場所です。

今回は、「みゆきの丘出前体操教室」と題して、腰痛予防体操や脳トレーニングを一緒に行いました。当日は10名の方が参加され、「1、2、3…」という力強いかけ声や参加者の皆さんの大きな笑い声に、私たち職員も楽しみながらたくさんの元気をいただきました。

ご参加いただきました地域の皆様、またご協力いただきました「まじゃれ」さん、ありがとうございました。

高校生の皆さんに介護体験をしていただきました

老健入所 2番街
石崎 眞彌

10月22日(土)、山形県立上山明新館高等学校の生徒の皆さんに、介護体験をしていただきました。上山市社会福祉協議会の主催で、介護体験を通じて福祉への理解を深め関心を高めて、将来の関わり方などについて考えていただく機会としたものです。当日は、職員から高齢者施設や福祉の仕事についての説明後、実際に車いすを使って演習を行いました。

生徒の皆さんは、初めは少々緊張している様子でしたが、講義の合間のリズム体操でリラックスし、車いすで演習をする頃には、表情も和らぎ笑顔で積極的に参加していました。生徒の皆さんからは、「福祉の仕事に以前より良い印象をもつことができました。」「もしも車いす介助の場面に出くわした時は、今回の経験を活かせるよう頑張りたい。」などの言葉をいただき、私たち職員も励まされました。



管理栄養士 森谷ひなた／早坂 亜衣

行事食の紹介

利用者様にとって、おいしい食事を食べることは毎日の楽しみの1つとなっています。また、高齢になると外出の機会が減り、季節を感じることも少なくなってしまいます。私たち栄養科は、日々食事を楽しんで季節を感じながら食べてもらえるように献立を立てています。年末年始には年越しそばやおせち、月に一度行事食の日は天ぷらやちらし寿司、季節の果物などを提供して喜ばれています。施設玄関の掲示板やホームページも是非ご覧ください。

4月



山菜おこわ、天ぷら盛り合わせ、卵のしんじょ、いんげんの胡麻和え、桃ようかん

7月



うなぎ蒲焼き、冬瓜炊き合わせ、ほうれん草の錦糸和え、メロン

8月



ぼたもち、カニの重ね蒸し、胡瓜漬け、ぶどう

11月



ちらし寿司、ぶりの照り焼き、さつま芋の炊き合わせ、すまし汁



リスクマネジャー資格取得

ケアサービス副部長
吉田 憲弘



この度、全国老人保健施設協会認定のリスクマネジャーの資格を取得しました。この認定資格は、「転倒・転落」「感染」「不適切なケア」など、老健施設で起こる可能性のある様々な事故に対して、包括的に把握し事故を未然に防ぐための検討や事故後の対応など、介護現場の中心となってリスクマネジメントを行うための資格です。担当者を配置することで、安全対策体制加算の算定も取得可能となりました。

みゆきの丘では、更なるリスクマネジメントの質の向上を図り、これまで以上に利用者様やご家族様が安心して過ごしていただける施設づくりを目指してまいります。



みゆきの丘「ホームページ」もご覧下さい。



介護老人保健施設
みゆきの丘

QRコード



ホームページURL

<https://www.miyuki.or.jp/oka/>

